

評価委員会総合評価

研究課題名：季節予報の高度化と異常気象の要因解明に関する研究

評価委員

委員長：田中正之

委員：蒲生俊敬、中島映至、田中 佐、田中 博、渡邊朝生

評価年月日：平成 25 年 11 月 14 日

1. 総合評価

- (1) 実施の可否 可 否
(2) 修正の必要の有無 修正の必要あり 修正の必要なし

2. 総合所見

現業季節予報システムの高度化と異常気象の要因解明に関する研究は、社会的にも学術的にも重要な研究テーマである。

本研究は、現業季節予報システムの改良と異常気象の要因解明を行い、季節予報の精度向上に資すると共に、異常気象の実態とその予測可能性の向上を追求することを目指しており、先行研究による成果と問題点を踏まえて立案されている。

季節予報システムの改良と異常気象の要因解明を連携させることにより、効果的な研究推進が図られるとともに、基盤データ整備とモデル開発とを効果的に実施し、国内外の研究機関やプロジェクトとの連携を積極的に進めることが期待される。

本研究では、平成 26 年度に稼働する次世代モデルの評価、改良と並行して次々世代モデルの開発を進めることとしており、次世代モデルの成果をいかに次々世代モデルの開発につなげるかが重要な課題になると考えられる。